

試合番号 : 105		試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)				観客数 : 1,662					
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:39		試合時間 : 01:39		主審 : 中山 健		副審 : 浅井 唯由			
ウルフドックス名古屋		通算	6勝 2敗 ポイント: 18	25	第1セット	19	VC長野トライデント		通算	0勝 8敗 ポイント: 1	
監督コメント	相手チームが非常に良いプレーをしていた。点を取る場面でも簡単ではありませんでした。そのような展開の中で、出場した選手たちをはじめチーム全員の努力で試合を勝ち取ることができたことを誇りに思います。今日出たチームの課題を修正し、また新たな可能性を常に模索しながら我々ウルフドックス名古屋が安定したバレーボールを全員で展開できるように成長し続けたいと思います。			3	25	第2セット	19	0	監督コメント	昨日出た課題を1日でよく修正し、試合に挑んでくれました。結果は負けてしまいましたが収穫もあり、チームにとってプラスになったと思います。セット終盤での戦い方等、ウルフドックス名古屋を見習わなければならぬところが多く見られました。この2日間に出た修正点をしっかり改善していき、来週の試合に挑みたいと思います。	
	また、試合前に行われたVリーグジュニア選手権大会の日本一決定戦の白熱が我々勇気づけました。両チームの健闘を称えたいと思います。この2試合を豊田合成記念体育館でプレーできたことは、二階とを非常に幸運に思っています。全国各地からつけてくれたファンの皆様に対して最大限の感謝を伝えたいです。また、メディアを通じて応援してください。世界中のファンの皆様、熱い応援ありがとうございます。				25	第3セット	22			2日間沢山のご声援ありがとうございます。来週のホームゲームでのご声援もよろしくお願いいたします。	
	ウルフドックス名古屋がホームのエントリオにVC長野トライデントを迎えての2戦目。第1セット、WD名古屋は序盤から今日スタメン起用の高橋のスパイクを皮切りに、クレク、王のスパイクが決まり、最後は傳田、永露が2連続ブロックを決め、VC長野を引き寄せずに先取した。				25	第4セット				第1・2セットは難しい展開になったが、第3セットはサーブ、ブロックが機能したと思う。相手のパフォーマンスも昨日より良かったが、ストレートで勝ち切ることができて良かった。	
	第2セット、中盤まで一進一退の攻防を繰り返していた中、WD名古屋の高橋の3連続得点をきっかけに抜け出すと途中出場の中野の執念のレシーブと椿山のスパイクなどの好プレーも光る。VC長野は中村と第3セットの攻撃に奮闘を見せるも、最後はWD名古屋の高橋のスパイクが決まりセットを連取した。				25	第5セット				会場へお越しいただいたファンの皆様、ご声援ありがとうございます。	
	第3セット、序盤VC長野は波佐間のブロック、小野のサーブエースなどで6-4とリードする展開となる。WD名古屋も高製のスパイクやブロックで応戦する。中盤からは一進一退の攻防が続く。VC長野はトレントのクイック、小野の攻撃で追い上げを見せるも、WD名古屋はこの試合で18得点をあげたクレクの活躍もありホームゲームで2連勝を飾った。										

試合番号 : 140		試合会場 : 旭川市リアルター夢りんご体育館 (旭川市総合体育館)				観客数 : 742					
開始時間 : 14:30		終了時間 : 16:17		試合時間 : 01:47		主審 : 慈眼 雅啓		副審 : 高橋 宏明			
ヴォレアス北海道		通算	0勝 8敗 ポイント: 0	30	第1セット	32	JTサンダーズ広島		通算	7勝 1敗 ポイント: 20	
監督コメント	今日の試合に向けて必要な調整を行った結果、前の週より良いプレーができました。昨日のような大きな浮き沈みはなく、サイドアウトのプレーも安定していました。残念ながら、JTサンダーズ広島には強力な攻撃オプションがあるため、効果的に阻止することはできませんでした。			0	22	第2セット	25	3	監督コメント	第1・2セットは難しい展開になったが、第3セットはサーブ、ブロックが機能したと思う。相手のパフォーマンスも昨日より良かったが、ストレートで勝ち切ることができて良かった。	
	第2セットはリードしていたものの、JT広島の落ち着いたプレーで逆転されました。				20	第3セット	25			会場へお越しいただいたファンの皆様、ご声援ありがとうございます。	
	次のホームゲームまで5日しかないので、すぐに次の課題に集中しなおす必要があります。					第4セット					
	今日ファンの方々のサポートは信じられないほど素晴らしい、そのおかげで私たちは試合を楽しみ、一緒に戦うことができました。ありがとうございます。					第5セット					
	ヴォレアス北海道が昨日に続き、ホームにJTサンダーズ広島を迎えての対戦。第1セット、序盤にヴォレアスのトスが乱れJT広島がリードする。JT広島・前田は、川口・三輪を中心とした多彩な攻撃を駆使しリードを広げる。終盤ヴォレアスのサーブが走り、点差を縮め接戦となる。30点を超える激戦の末、JT広島の坂下がブロックを決めセットを先取る。										
第2セット、ヴォレアスは戸田のスパイク、ブロックで大きくリードし、そのままテクニカルタイムアウトを迎える。しかし中盤にJT広島のラッセル、川口がスパイクを決め点差を縮める。同点のまま終盤に入り接戦となるも、ヴォレアスにミスが続き点差が開く。最後はJT広島・新井がスパイクを決めセットを連取する。											
第3セット、序盤から中盤まで互いに譲らない展開となるが、JT広島が前田のサーブで一歩リードする。さらにクイック攻撃やブロックで得点を重ね点差を広げる。終盤ヴォレアスは選手交代で流れを変えようとするも、JT広島の三輪がスパイクを決めマッチポイントを奪い、最後は川口のブロックでJT広島がストレートで勝利した。											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	-勝 -敗 ポイント: -		第1セット				通算	-勝 -敗 ポイント: -
監督コメント					第2セット			監督コメント		
					第3セット					
					第4セット					
					第5セット					
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	-勝 -敗 ポイント: -		第1セット				通算	-勝 -敗 ポイント: -
監督コメント					第2セット			監督コメント		
					第3セット					
					第4セット					
					第5セット					
要約レポート										